

CASBEE[®] - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.21)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京都新聞久御山工場	階数	地上3F
建設地	京都府久世郡久御山町大字林小字	構造	SRC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	70人
気候区分	1地域	年間使用時間	8,400時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年8月 予定	評価の実施日	2014年9月18日
敷地面積	13,406㎡	作成者	小柴、細入
建築面積	6,486㎡	確認日	
延床面積	10,750㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.3</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q: 環境品質 Qのスコア = 2.9		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1
LR: 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.3 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合 居室を両側にまとめたゾーニング計画とし、自然採光を積極的に取り入れている。		その他 特になし
Q1 室内環境 一般的な温湿度、照度環境を実現するようにしている。	Q2 サービス性能 トランスの完全バックアップ容量確保、熱源機器・コンプレッサの冗長化により精算機器の運転に支障がないようにしている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周辺部に緑地を確保している。整った外装デザインとする事で、地域の景観に貢献している。
LR1 エネルギー 自然エネルギーの変換利用として太陽光パネルを設置している。	LR2 資源・マテリアル OAFロアを使用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 概算値71%。また、敷地内を円滑に車両が走行・駐車できるように配慮し、周辺道路に渋滞が起こらないように計画している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される